

2015年4月27日

記者各位

アストモスエネルギー株式会社

## 東ティモール国立大学向け奨学金制度の創設について

アストモスエネルギー株式会社(本社:東京都千代田区 社長:増田 宰、以下「当社」)は、東ティモール民主共和国(以下「東ティモール」)において、奨学金制度を開始することを決定しました。当社にとって海外で実施する初めての本格的なCSR活動であり、今後4年間に亘り、東ティモール国立大学(以下「UNTL」)に在籍する学生を対象に実施いたします。

当社では、2008年1月から豪州/東ティモールの共同石油開発海域の「バユ・ウンダン・ガス田」で生産されるLPガスを全量購入しています。昨年11月にConocoPhillips社との契約を更改し、2017年12月まで購入することが決定しております。

当該奨学金制度は、同国との長期に亘るLPガスの安定供給に謝意を表明し、東ティモールの発展に寄与する人材育成を図り、日本と東ティモール両国間のより一層の関係強化に貢献してまいります。

尚、当制度の運用開始にあたり、過日4月24日(金)に、当社主催にて奨学金贈呈式がUNTL講堂で開催され、同大学教授、東ティモール政府閣僚、奨学生とその家族を含めて、総勢70名が参加しました。式典ではグテレスUNTL学長から奨学金制度創設に対する当社への謝辞の後、当社国際事業本部/矢木副本部長より奨学生への激励の挨拶を行い、来賓を代表して、サントス教育副大臣と山本特命全権大使より祝辞があり、当制度が両国の更なる関係強化に寄与することへの期待が述べられました。

贈呈式終了後、日本の紹介ビデオが放映される中、日本食を交えた立食パーティが開催され、奨学生とその家族等関係者が参加、この模様は、現地国営テレビで放映されました。

### ■ 奨学金制度の概要

#### (1)期間

2015年～2018年の4年間

#### (2)制度の内容

UNTLに在籍する2学年～4学年の全学部を対象に毎年20名程度を選抜して、学生1名あたり500米ドルの奨学金を支給する。また、最優秀奨学生を1～2名選抜し、約2週間の日本研修を行う。

## ■ 贈呈式の模様



学生 1 人ずつに奨学金贈呈書を手交する当社矢木国際事業本部副本部長と日本への研修生として選定された UNTL 農学部 3 年のピリアム君。



奨学金受給者 UNTL 学生 20 名との記念撮影。前列左からサントス教育副大臣、グテレス UNTL 学長、山本特命全権大使、当社矢木国際事業本部副本部長、コレイア UNTL 副学長。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 工藤 電話:050-3816-0720

e-mail:keishi.kudo@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>